



令和 7 年 8 月 22 日

報道関係 各位

名古屋市立大学 医学部事務室

主幹 萩本 忍

電話：052-853-8036

なごや保育所・学校看護師エンパワメントセンター

新設科目「保育所・学校等における医療的ケア児支援」を開講します！

文部科学省採択事業「医療的ケア児を支える学校看護師エンパワメントプログラム（名古屋市立大学）」により、新設科目「保育所・学校等における医療的ケア児支援」（別紙参照）を開講します。本科目は、名古屋市立大学医学部保健医療学科看護学専攻、人文社会学部、人間文化研究科の学生を対象とし、医療的ケア児支援のなかでも、保育所・学校での専門的支援について多職種連携の観点から深く学びます。

本科目では、医療的ケア児とその家族に関する社会的状況と課題についての理解を深め、保育所・学校における医療的ケア児と家族に必要な支援について多職種連携の観点から理解することを目的とした講義を行います。さらに、保育所・学校における看護師の具体的役割を理解し、医療的ケアの技術演習と事例を用いた演習により実践的看護方法の習得を目指します。

講師は、名古屋市立大学の研究者および実践者から、保育、教育、学校保健、小児医学、臨床心理学、小児リハビリテーション、学校看護、小児看護、クリティカル看護の専門家、加えて、現役学校教諭等といった多様な専門職が担います。

つきましては、本プログラムを広く知っていただきたくご案内申し上げますとともに、ぜひご取材いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

科目名： 保育所・学校等における医療的ケア児支援

日時： 令和 7 年 8 月 26 日（火）～28 日（木）9 時～17 時 45 分

場所： 名古屋市立大学

対象者： 名古屋市立大学 看護学部、人文社会学部、人間文化研究科臨床心理コースの学生

ご取材いただける場合は、①所属名、②氏名、③メールアドレスを記載の上、事前に下記問い合わせ先までメールにてご連絡ください。

問い合わせ先：schnr@med.nagoya-cu.ac.jp

令和7年度 新設科目

1) 科目名

保育所・学校等における医療的ケア児支援

2) 年次

3年次または4年次、2単位 30時間

3) 対象

看護学部、人間文化研究科臨床心理コース、人文社会学部の学生

4) 目的

日常的に医療的ケアが必要な子ども（以下、医療的ケア児）と家族を取り巻く社会環境及び子どもに特徴的な健康上の課題を理解し、保育所・学校における医療的ケア児と家族に必要な支援について多職種連携の観点から学習する。医療的ケア児と家族の看護ニーズを理解し、子どもに応じた保育所・学校における実践的支援方法を習得する。

5) 到達目標

- (1) 医療的ケア児と家族に関する社会的動向、法令、制度、社会的課題について概説できる。
- (2) 保育所・学校教育における基本的理念、教育目標について概説できる。
- (3) 保育所・学校における医療的ケア児支援の目標と多職種連携、看護師の役割について説明できる。
- (4) 保育所・学校で行われる主要な医療的ケアの内容と実践方法について説明できる。

6) 科目概要

本科目では、医療的ケア児とその家族に関する社会的状況と課題についての理解を深め、保育所・学校における医療的ケア児と家族に必要な支援について多職種連携の観点から理解することを目的とした講義を行う。さらに、保育所・学校における看護師の具体的役割を理解し、医療的ケアの技術演習と事例を用いた支援計画の展開により実践的支援方法の習得を目指す。

7) 計画

限 回		テーマ
8月26日(火)		
1	1	医療的ケア児と家族への看護概説
2	2	母子保健と障害児保健福祉
3	3	保育所・幼稚園の概要と保育・教育の実際
4	4	学校の概要と特別支援教育
5	5	学校保健活動
8月27日(水)		
1	6	医療的ケア児の特徴と必要とされる支援の実際
2	7	子どもと家族への心理学的支援、スクールカウンセラーの役割
3	8	障害のある子どもへの理学療法の基本と実際
4	9	障害のある子どもへの作業療法の基本と実際
5	10	名古屋市の保育所・学校における医療的ケア児支援
8月28日(木)		
1	11	保育所・学校看護師の役割と実際
2	12	医療的ケアの実際
3	13	経管栄養：経鼻・胃瘻、人工呼吸器
4	14	事例展開
5	15	医療的ケアが必要な子どもの保育・学校生活

注) 1限 9:00～10:30、2限 9:40～12:10、3限 13:00～14:30

4限 14:40～16:10、5限 16:15～17:45